

「超かんたん！生ごみコンポスト2022～落ち葉堆肥で地域循環も楽しめる！～」アンケート結果まとめ

募集期間 令和4年7月～11月

実施期間 令和4年7月～12月

実施場所 各家庭

内 容 ・各家庭で発生する生ごみ（主に野菜くず）を基材（園芸土、腐葉土など）に埋め、堆肥化を体験、実感してもらい、生ごみコンポストへの心理的ハードルを下げる。

・継続のフォローとして、週1回の「コンポスト情報メール」を発信。（16回）

・3回のアンケート（申込時・中間時・終了時）に回答いただき、開始時と終了時の気持ちの変化を見る。（取組のハードルが下がったか、続けられそうか）

* 希望者には、京都市内の落ち葉でつくった完熟堆肥を配布し、基材の一部として活用してもらう。

アンケート設問 後添

【結果】

●参加者数 13

・今回は、昨年同様に呼びかけたが、参加申し出が少なかった。

・さすがに京都で実施されたキエーロ講座の参加者からの申込があった。

●アンケート回収数	第1回申込時	13（＝申込者数）
	第2回中間	13
	第3回終了時	12

●減量した生ごみ量 139.5Kg

【成果と課題】

●参加者数が思うように伸びなかったが、アンケート回答からも、熱心に取り組んでいただけた。

●開始時から、がんばろぞ！という意気込みの参加者が多く、関心の高さがうかがえた。中間時点でも、後半への意気込みは維持していた。

●ごみが減ったと実感された方、最後のアンケートで記載いただいた方が非常に多かった。

●参加者が周りの人へ、コンポストのメリットとデメリットをできるだけ自分の言葉で伝えていただけることを期待したい。

●不安や気がかり事項で、気温の低い季節のつづけにくさの意見が多く、課題である。冬場の気温が低い時期を、中断せずに乗り越えられる方法を模索し、提案できるようにしたい。

●今後も引き続き情報発信では、ごみ減量だけでなく別のメリットも伝えていきたい。

（災害時の生ごみの処理、高齢者のごみ出し問題の軽減、生物多様性の理解など）

1 項目別アンケート回答の結果

(1) 開始時アンケート (回答数 13)

① たい肥化経験について

参加者の半分強が、初体験。

事業の第一の目的は、1回でもいいので、生ごみを土に埋めて、消滅することを体験していただくこと。止めてしまってもいいから、まずは一度埋めてみようと呼びかけた。

② 参加の目的

ごみを減らしたいという期待が大きく半数強を占めた。次に、「ガーデニングに活かしたい」が続いた。

③ 不安に思っていること

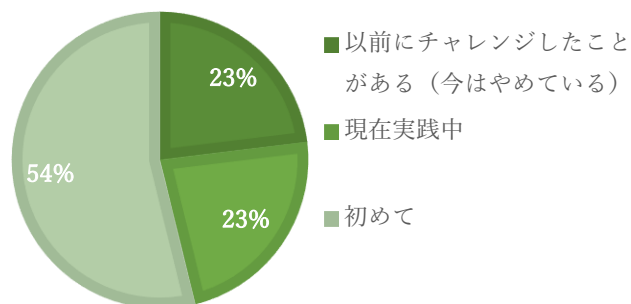
「虫の発生」が半数、次に「臭いの発生」への不安が多かった。

「虫」と「臭い」の不安を合わせると、8割を超えた。初体験の参加者が多く、例年通り、虫への不安が一番大きい。

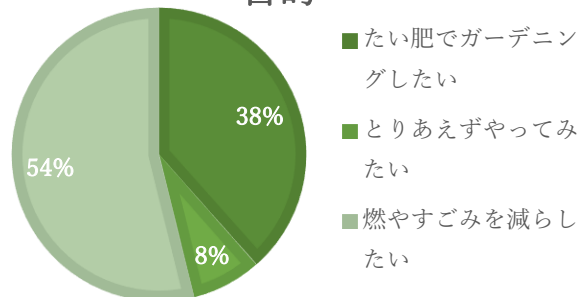
④ 参加の意気込み

初体験が多い割には、開始からがんばるぞ！という意気込みが感じられた。

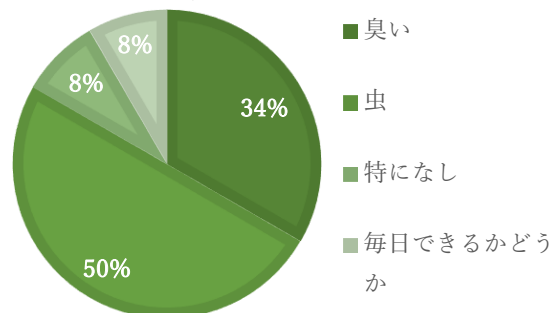
経験有無



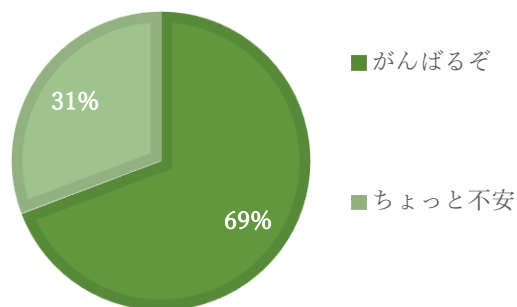
目的



不安なこと



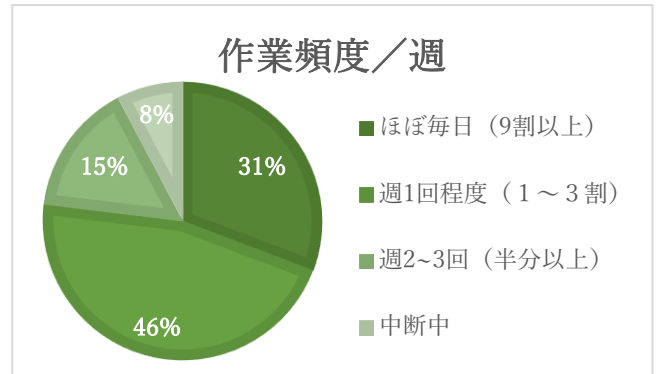
意気込み



(2) 中間時アンケート (回答数 13)

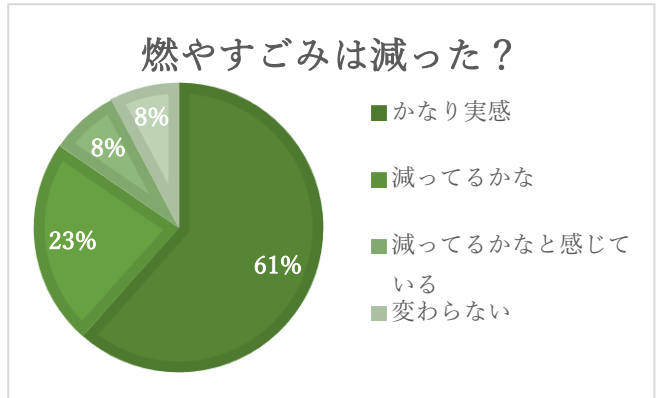
⑤ 1週間で何回(何割)埋めているか

1名中断中だが、ほか12名は継続。
8割弱が、週1回以上埋めている。



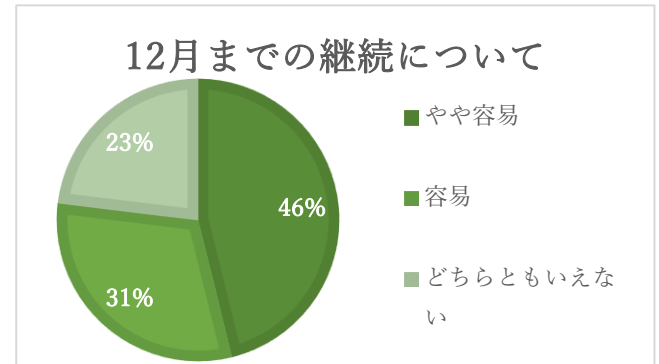
⑥ 燃やすごみが減っていると感じているか

約6割がかなり減ったと感じている。
変わらないとの回答は1名。(今回初めての方)



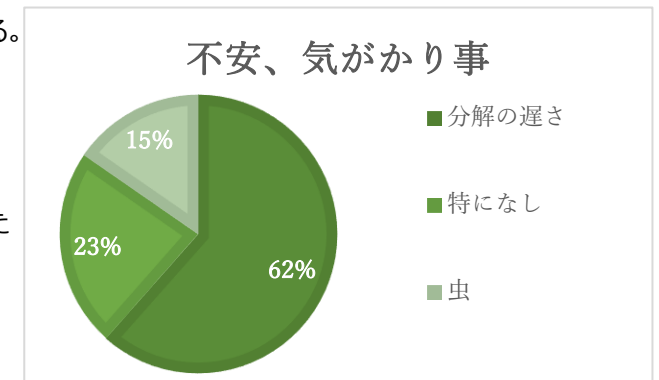
⑦ 期間終了まで続けることについて

「容易」、「やや容易」で8割弱。
「困難」という回答は無かった。



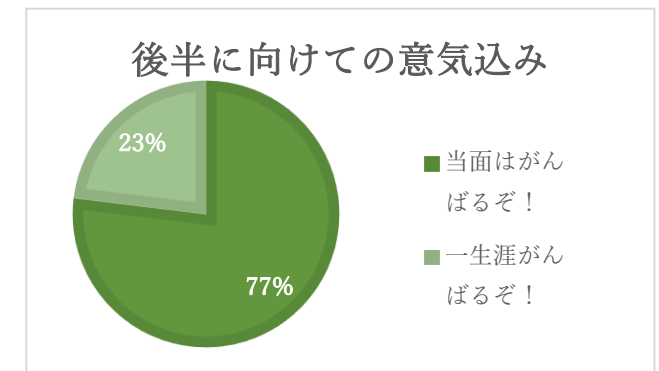
⑧ 不安や気がかりなこと

今回(3年目)初めて「分解の遅さ」の選択肢を入れたところ、この回答が6割を超えた。これからの課題である。開始時は、虫と臭いで8割の方が不安と回答していたが、虫は2名。臭いはゼロ。
*なお、開始が遅かった人は11月~12月の体験が中心となったため、「虫」の発生が少なく、不安に上がらなかった可能性はある。



⑨ 後半へのの意気込み

この取組の最後まで継続できそう(8割弱)、「一生涯がんばるぞ!」(2割強)で、継続できそうが100%で、終了を選んだ人はゼロ。
事業への参加に留まらず、ライフスタイルとして定着していく可能性を強く感じる。



○参加者からの報告（中間時点） * 抜粋

困ったこと

- ・土を活用するところが少なく、もったいないと思っています。
- ・基材より、生ごみの割合がかなり多くなっているため、新たな腐葉土をどこかで入手できないか探り中です。
- ・もうひとつキエーロほしいですが、自分で作るのなかなかとりにかかれています。
- ・プランターを三個使っていますが、すぐに一杯になってしまいます。バナナやみかんなどの果物の皮が多いのですが、今は続けて入れています。表面にカビがえていたこともあります。（→白い線状のカビは問題無し。）
- ・分解の速度が遅くなって、掘り返した時にまだゴミが残っている時。バナナの皮の根元？の部分や、根菜の皮は結構残っています。

虫について

- ・秋になってから、大量のイモムシが発生。カブトムシかな。蛾かな。数えたら50匹以上でした。ペットボトルに拾い集めたらお亡くなりになりました。住み心地がいいのですね。
- ・混ぜる前に生ごみがあまりついていない土を除けておいて、混ぜてからその土を上からかけるとにおいがせず、快適な環境で出来ると思います。暑い時期にはゴキブリが近寄ってくるので、暑くなくてもゴキブリが近寄らないか、この方法で再度挑戦したいと思います。
- ・すぐに片付けないとゴキブリがきそうぞこわい。臭いが嫌で、一時的な置き場を作ったら、そこにゴキブリがきてしまった。臭いとゴキブリなどのムシがやめたくなる要因。

良かったこと

【ごみ減量になった】

- ・少しでもゴミ削減に協力している気持ちになる。
- ・生ゴミがなくなったときはとても嬉しいです！特に、ドレッシングや油など液体をいれることができるのがすごいです。
- ・ゴミが減るのが目に見えてわかります！
- ・燃やすゴミの減量につながる。
- ・ゴミが減って土が増える事。
- ・最近、土が生き物に思えてきた。ごみも埋めて消化（分解）されるまで待ち、美味しそうな生ごみを選んで埋めています。寒くなってくると消化が遅いので、消化不良にならないように調整してあげるのがいいと思っています。暖かくなって消化が早くなれば、たくさん生ごみを埋めてあげたいと思います。

【その他】

- ・今年は虫（ゴキブリ）の侵入もなく、特に困ったことはありません。
- ・野菜が良く育つ
- ・生ごみ堆肥の一部を熟成させ、土と混ぜて花や野菜を育てることができました。来年も楽しみです！
- ・さすがな京都のワークショップで作った小さなキエーロを使っています。こちらの登録もその時に紹介してもらいました。容器が小さいので分解が早そうな火を通したものをメインにいれています。それでも表面にカビが生えたりするので、今は蓋を開けたままにしています。（白い線状のカビは、問題無し）
- ・ごみを投入して分解された土を見てニマリ。鉢植えに載せています。何だか花が喜んでいそうです。

(3) 終了時アンケート (回答数 12)

⑩ 埋めた期間

募集期間を延長し 11 月まで参加を呼び掛けたため
取組期間にばらつきがある。(5 か月以上の方は、以前から
取組されていた方。)

⑪ 埋めた重量

139.5Kg

* 一人あたり一日 80g 排出として、家族人数と取組
日数などで算出してもらった申請重量。

⑫ 虫が気になったか

開始時に 5 割の方、中間時点 2 割未満となり、
最終時点では時々気になった + 毎回気になったで 3 割。

あまり気ならない + 全く気にならないとの回答が、6 割。
一番の気がかりでは無いが、やはり虫を無視できない方は
一定数おられる。気になるけど続けられるならよい。

⑬ 虫を受け入れる気持ちになれたか

生ごみの分解は、多種多様な微生物や虫の力を借りて
行われていることを、情報メール等で隠さず伝えた。

6 割の方は、受け入れる気持ちがある。

コンポストに取組むことで、生物多様性について、実感として
持っていただけるとうれしい。

⑭ 臭いは気になったか

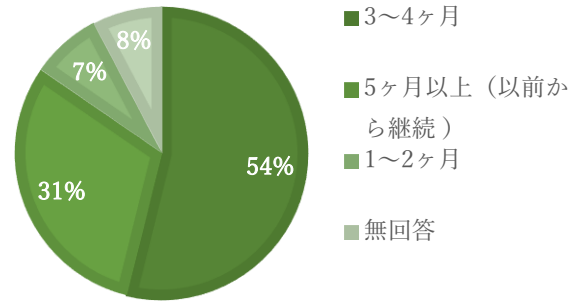
開始時は 3 強の人が不安にあげていたが、中間での
気がかり事項ではゼロ。

最終では少し気になった、人が半数。

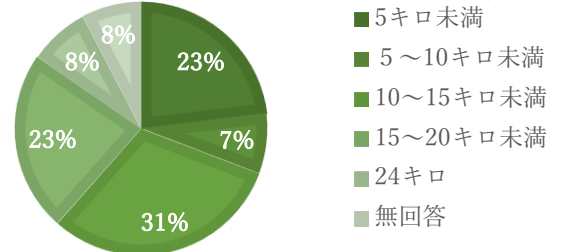
あまり気にならない + 全く気にならない人が半数。

臭いはコンポストのハードルではないようだ。

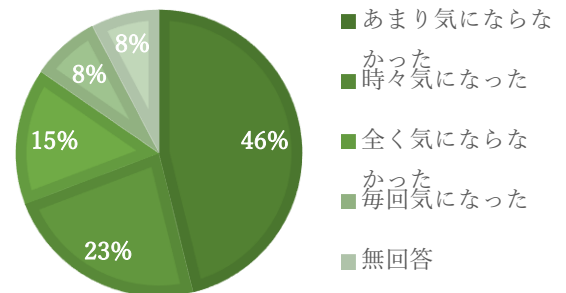
今回の取組期間



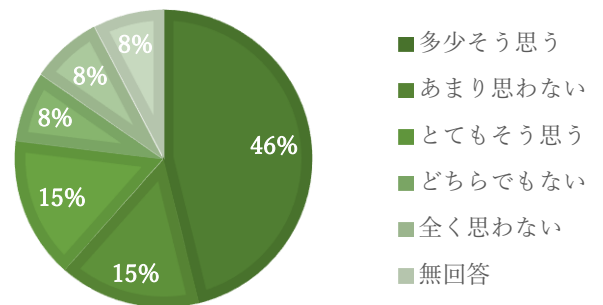
埋めた生ごみ重量 (期間中)



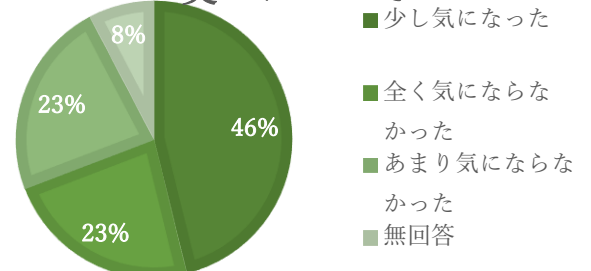
虫について



虫と仲良くなれたと思いますか？



臭いについて

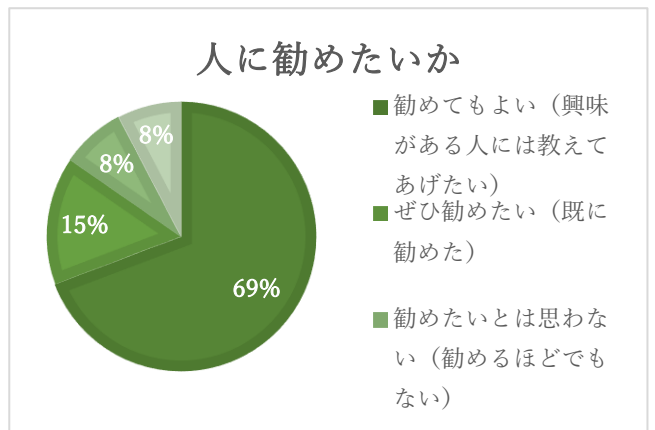
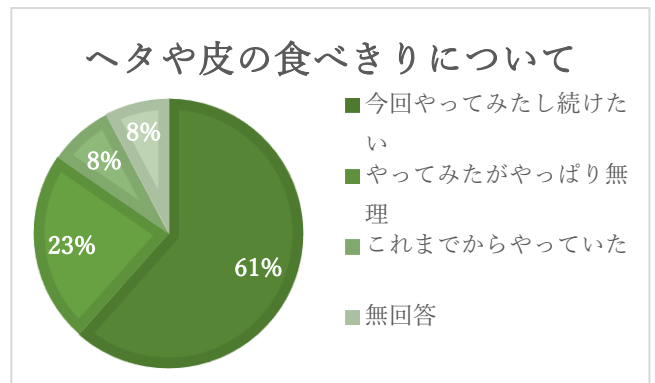


⑮ 皮や種まで食べることについて

コンポストを続けるためには、そもそも出す量を減らすことが大切であることを、情報メールで伝えた。
今回やってみたとし続けたいとの回答が6割。
やってみたがやっぱり無理の回答もあるが、意識しつつ、コンポストしてもらえると感じた。

⑯ コンポストを他の人に勧めること

8割以上の方が、ぜひ勧めたい・勧めてもよいと回答。
コンポストに取り組むメリットを感じていただけた。



終了時アンケートでの感想（選択又は自由記述）

メリット

- ・ゴミに出す量が減った。
- ・生ゴミを別の取っておきまとめて投入している。出来るだけ小さくして投入しています。確かにごみ減量になります。
- ・生ゴミゼロ。土に返せる。
- ・ごみの嵩が減った。これまで食べていなかった部分（皮、ヘタの近く、種など）も食べるようになった。循環や土の力を感じた。
- ・生ゴミを土に変えられたことがすごいと思いました。キエーロの中の土はカブトムシの腐葉土の匂いがしました。
- ・土を混ぜるのが意外と楽しかった。ゴミの量が減った。
- ・賞味期限切れのドレッシングや飲み残しの牛乳など、排水に流すと環境に悪いので困っていましたが、キエーロに入れることができて助かりました。
- ・ゴミの量が減って出す回数が減ったのと、ゴミ箱の臭いが減った
- ・ごみ袋が小さくなった
- ・ごみ減量ができる。農薬をあまり使っていない野菜はなるべく皮や種も食べる。
- ・ガーデニングに活用、循環や土の力を感じる
- ・週一回でも力になれたのかなと思うと、毎日とかは難しいと思いました。

ハードル（参加者からの課題）

- ・どこにも堆肥使っていないので、いい堆肥になっているかわからないのが残念。堆肥利用が出来ればいいのと思います。
- ・マンション住まいで、プランターもしてないので、ひたすら投入し続けるのに限界があり、トータルで土の分解能力を越える生ゴミを投入してしまった。

- ・なかなか土に変えられなかったことです。(分解に時間がかかった)
- ・生ゴミの量に対して、プランター3 つでは少ないのか、すぐに一杯になってしまい、もっと入れたいのに、入れられなかったことです。
- ・特に冬は野菜の芯が増えるので、二刀流（コンポスト 2 つで対応量を増やす）が続けやすいと思います。
- ・気温が下がって分解速度が急激に落ちたとき、においのする期間も長く、モチベーションが下がった。夏は虫の発生。次回は虫発生を抑える方法を考えて試したい。
- ・置き場所の確保（なるべく不便でない場所で、日当たりがよく、屋根がある場所に置こうとすると、目につく場所になってしまうので、オシャレでないものは置きたくないと感じてしまう。）
- ・冬場の分解の遅さ　・冬は腐りにくい。
- ・入れすぎてしまったのか、腐ったような臭いがした
- ・寒くなると分解速度が落ちるし外に出て投入するのが億劫になる
- ・始めた時期的に虫も臭いもあまり気にならなかったけれど、なかなか分解されないとストレスに感じた、

感想

- ・土をペットとして買っている感覚でした。寒くなり分解が遅くなるとおなかの調子が悪いと思い、ゴミは追加投入せず、日光の当たる場所へ移動させたり、栄養価の高いサラダ油（廃油）を入れたり、健康な状態になるようにしていました。夏にはじめ、最初に生ごみを入れて、数日でその形がなくなった時は驚きでした。微生物に感謝。ガーデニングの土には使わず、今後もペットとして、暖くなれば、生ごみ投入を継続したいと思います。
- ・ベランダ菜園のことを友人（ママ友）と話していて、肥料とかはどうしてるの？と聞かれたので、生ごみ肥料と鶏糞を適宜あげてるだけ、と思いついて言ったところ、「自分も生ごみコンポストに興味はあるねん、でもマンションでベランダ狭いしな…」と。無理はしなくていい、きっとできるタイミングが来るから、と宣伝しました。自分も興味を持ってやり始めるまで、2 年程かかりました。いつでも相談できる存在がいることは心強いです。きっと友人もその内始めるでしょう笑。
- ・続けられるか不安でしたが、お便りのメールを読んで皆が思うことは同じなんだとか、悩むポイントも同じで共感できて続けられました。暑い時期は少し控えると思いますが、ほそぼそと続けていきたいと思います。ありがとうございました m(_ _)m
- ・寒い時期になり分解が遅くなって、臭いがしてちょっと嫌になったのですが、暖かい時期はもっと上手く行くと思うので、少しずつ無理せず続けます。

【参考】「落ち葉たい肥で超かんたん！生ごみコンポスト 2021」

●アンケート回収数	第1回申込時	76(=申込家族数)
	第2回約2か月取組後	64
	第3回終了時	46(=全3回回答者数)

●メール発信回数 19回

●減量した生ごみ量 349.7Kg(76家族、取組期間平均3か月)

「落ち葉たい肥で超かんたん！生ごみコンポスト 2020年」

●アンケート回答 33(3回とも回答した数)

●取組期間 5か月 12名、～4か月 10名、無記入 11名

●メール発信回数 16回

●減量した量 487.2Kg(22家族 平均4か月)

(参考) アンケート設問

第 1 回 (開始時) アンケート設問

■ コンポストの方法 (近いものを選択ください)

段ボール
空きプランター
キエーロ
LFC コンポスト
ダスクリくるくる
自然にかエル
みみずコンポスト
庭に埋める
その他

■ 生ごみのたい肥化は初めてですか？

初めて
以前にチャレンジしたことがある (今はやめている)
現在実践中

■ 生ごみコンポストへの期待

たい肥でガーデニングをしたい
燃やすごみを減らしたい (たい肥はあまり使う予定がない)
とりあえずどんなものかやってみたい
特になし・なんとなく

■ 一番不安や気がかりなことは？

臭い
虫
毎日できるかどうか
特になし

■ 生ごみコンポストへの意気込みを教えてください

がんばるぞ！
ちょっと不安だけどがんばれるかな
かなり不安。できるかな？
特になし

■ 京都市ごみ減量推進会議からのメール案内の送付

ご記入頂きましたメールアドレスに、当会からのイベント等ご案内を送信しても構いませんか。(メールは月 1 回

～3回程度の不定期送信です)

送信を希望する

送信を希望しない

既に登録済み

※生ごみコンポスト取組期間中の情報メールとは別のご案内です。

■お問合せ・ご質問など

第2回目(中間)アンケート設問

■1週間で何回埋めていますか？(又は調理くずを何割埋めていますか？)

ほぼ毎日(9割以上)

週2～3回(半分以上)

週1回程度(1～3割)

それ以下

中断中

■生ごみが減って、燃やすごみの量が減ったと実感していますか？

かなり実感している

減ってるかなと感じている

変わらない

減っているとは感じない

全く減っていると感じない

■12月まで続けることについて、どのような状況ですか？

容易

やや容易

中間(どちらともいえない)

やや困難

困難

■続けていく上で、不安や気がかりなことは？

臭い

虫

毎日(又はコンスタントに)できるかどうか

分解の遅さ(気温の低さ)

特になし

■後半に向けての意気込み

一生涯がんばるぞ！

当面はがんばるぞ！

これが終わったら一旦終了かな

今すぐにも止めたい

中断中

■これが困った！（止めようかな〜）と思ったこと（自由記述）

■これが良かった！（続けたい！他の人にも勧めたい！）と思ったこと（自由記述）

第3回目（終了時）アンケート設問

■コンポストした期間（8月～12月の間の今回の参加の中で）

1回だけ～1週間未満

1週間～1ヶ月未満

1～2ヶ月

3～4ヶ月

5ヶ月以上（以前から継続）

■期間中に減らした燃やすごみの重量を教えてください（1人1日あたりの調理くず80gとして計算してください）。

例）毎日なら $80\text{g} \times \text{取組日数} \times \text{同居人数} = \text{減らした生ごみ量}$ 。

⇒ $80\text{g} \times 150 \text{日} (5 \text{カ月}) = 12\text{Kg}$

3人家族なら $12\text{kg} \times 3 = 36\text{Kg}$

・週半分なら $40\text{g} \times \text{取組日数} \times \text{家族数}$ 。

・週1回程度なら $12\text{g} \times \text{日数} \times \text{家族数}$ 。

■虫の発生が気になりましたか？

毎日（毎回）気になった

時々気になった

どちらでもない

あまり気にならなかった

全く気にならなかった

■始める前より、虫と仲良くなれた（虫が居てもまあいいか）と感じますか？

とてもそう思う

多少そう思う

どちらでもない

あまり思わない

全く思わない

■臭いは気になりましたか

とても気になった

少し気になった

わからない

あまり気にならなかった

全く気にならなかった

■生ごみの量を減らすために、これまで食べていなかった皮やへたや種などをできるだけ食べるようなチャレンジを試みましたか？

これまでからやっていた

今回やってみたし続けたい

やってみたがやっぱり無理

これからやってみようと思う

やっていないし興味がわからない

やってみたくない

■生ごみコンポストをしてみて、メリットと感ずることを記入してください。下から選んでいただいても結構です（いくつでも）

- ・ごみの嵩が減って、ごみ出しの回数が減った（週2回から週1回など）。
- ・ごみが減って（購入する）ごみ袋のサイズが小さくなった。
- ・これまで食べていなかった部分（皮、へたの近く、種など）も食べるようになった。
- ・経済的なメリットを感じた。
- ・食べ物に感謝するようになった。
- ・ごみが軽くなって、ごみ出しが楽になった。
- ・ガーデニングに活用できた。
- ・循環や土の力を感じた。

■生ごみコンポストをしてみて、ここは難しい（課題である）、続けることが難しいと感じた点を教えてください

■生ごみコンポストを他の人に勧めたいと思いますか？

勧められない（勧めたくない）

勧めたいとは思わない（勧めるほどでもない）

わからない

勧めてもよい（興味がある人には教えてあげたい）

ぜひ勧めたい（既に勧めた）

以上